

## 原電 東海第二発電所における残留熱除去系 冷却水配管外面の腐食による減肉について

平成22年1月13日  
生活環境部原子力安全対策課

### 1 発生（確認）日時

平成22年1月13日（水） 11時頃  
（原電が法令報告に該当すると判断した時刻）

### 2 発生場所

日本原子力発電株式会社 東海第二発電所

### 3 状況

(1) 原電は、東海第二発電所の定期検査において、残留熱除去系冷却水配管のライニング工事中に、外面に腐食を発見しました。

このため、当該腐食部の詳細な肉厚測定を実施したところ、必要肉厚7.08mmに対し、6.7mmしかない箇所が1箇所確認されました。

当該配管の肉厚は、経済産業省令に基づく技術基準に適合していないことから、原子力安全協定に基づく事故・故障等に該当するため、情報提供いたします。

(2) 放射性物質の漏えい； なし

(3) 環境への影響； なし

(4) 人の汚染・被ばく； なし

#### 【添付資料】

図1 事象発生箇所概略図

図2 残留熱除去系概略図

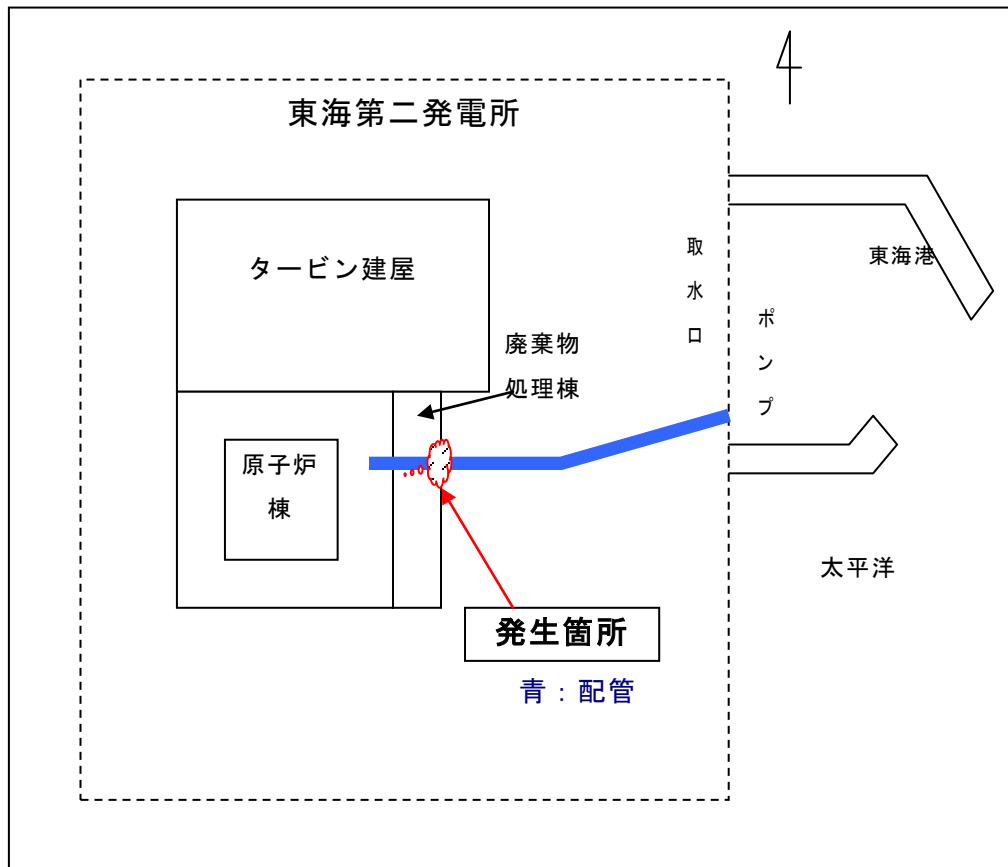


図1 事象発生箇所概略図

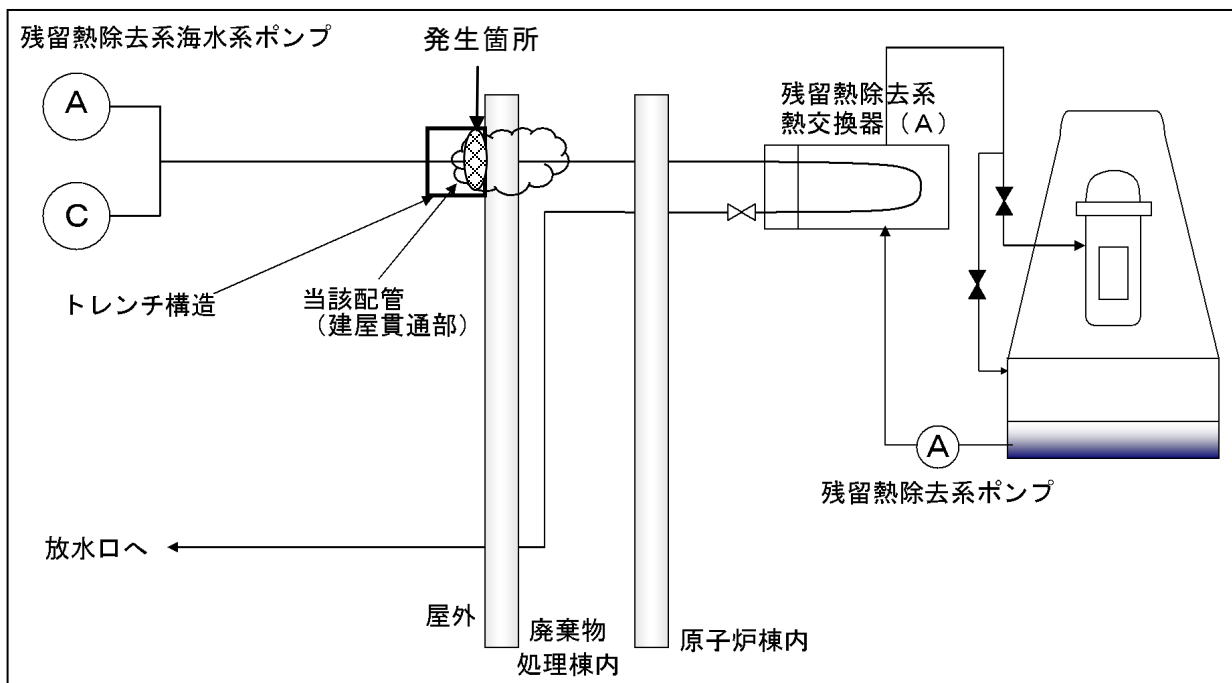


図2 残留熱除去系概略図

(参考)

※ 残留熱除去系とは、原子炉停止後、燃料の崩壊熱を除去するための設備  
(海水により一次冷却水を冷やしている)